八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

こっこめ通信 05 2023

「植物の生長を記録する」号

４月、新入学の時期となりました。島では出会いの季節です。新１年生のピカピカのランドセルやおろしたての制服が希望に満ち溢れているようで眩しく感じます。初々しい姿についつい口元もほころびます。

さて、今回は新年度を迎え少しリニューアルした「植物公園季節調査会」と「八丈島の野生のラン」のお話です。

植物公園季節調査会はこうなります！

<定点植物（毎回確認する植物）>
①ヤブニッケイ　②タコノキ　③オオタニワタリ
④ニオイウツギ　⑤ニオイバンマツリ　⑥オオシマザクラ

新年度になり、植物公園季節調査会もコースや定点植物（毎回確認する植物）も昨年度行ってきたものとは、少し変更して、より季節や植物の生長が目に見えて感じられるようにしてみました。

今までは３コースを順番に年４回同じコースを通り、移り変わる季節を観察していました。予め決まっているコースだと、その季節の見所を見ることができないコース巡りの時もあり、残念に思うこともありました。

そんな事もあって、今年度の季節調査会はコースを定めず、上の①～⑥までの定点植物を毎回観察し、その後は担当者がコースを決めて園内を巡る事としました。

４月９日に開催した季節調査会は定点植物を観察した後、春を満喫できるコースを巡り、穏やかな日差しの元、和やかな雰囲気で開催することができ、とても楽しかったです。（M.K.）

＜植物公園季節調査会　担当者より一言＞

今まで当たり前のように通り過ぎていたことを、少し立ち止まって観察してみることにしました。

一年を通して形を変えていく植物や生き物、そしてお互いの関係性や生態を少しでも知ることができれば、観察する目も広がって興味が湧いてくるのではと期待しています。

これから毎月調査を行っていく中で変更していくところも出てくると思いますが、参加者と楽しく自然と触れ合いながら進めていくことを一番の目的としていますので、ぜひご参加お待ちしています。　（M.O）

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

三原山と植物公園でラン！ラン！ラン！

山ではオオシマザクラの花も散り、サクランボがほんのり赤味を帯びてきました。その後をミズキが追いかけ今が花盛りを迎え、オオバエゴノキが咲き始め、春が駆け足で通り過ぎていくようです。

ここでは４月から５月にかけて見られるランをご紹介します。

公園の中でお手軽に見られるランも掲載するので、芝生や林縁を探してみてくださいね！

☆三原山で出会ったラン

２０２３年４月２０日撮影

２０２３年４月２０日撮影

２０２３年５月１７日撮影

２０１４年５月１４日撮影

２０１９年４月２６日撮影

２０１３年５月２４日撮影

☆植物公園で出会ったラン

２０１８年４月７日撮影

２０１３年５月１６日撮影

２０２０年５月２９日撮影（桃色）
２０２２年５月１９日撮影（白色）

今回、掲載したランの中にはそろそろ花期が終わってしまうもの、これから見頃を迎えるものなどがあります。

ハチジョウネジバナは以前から多数確認されていましたが、最近になって新種発表された種になります。

ラン科植物はよく盗掘の被害にあいます。その美しさゆえに手元に置きたくなってしまう気持ちはわかりますが、山奥でひっそり健気に咲いているから美しいのです。だからこそ、人は心奪われるのだと思います。

どうか皆さん、ひっそり咲いているランはその場所で愛でてください。　　（M.K.）

八丈植物公園季節調査会の報告

１ページでも紹介しましたが、今月からは少し内容を変更して実施しています。今回はシダ植物 23 種を含む 102 種の植物を観察しました。暖かくなり沢山の花が咲き始めことや、今回から園芸種も数えることにしたため数多く記録することができました。アミガサタケもニョキニョキでていました。(M.O)

八丈植物公園季節調査（2023 年度第１回：４月９日実施）　参加者１名（担当 VC 沖山・VC 木下）

1	ヤブニッケイ	葉、ヤブニッケイもち病菌（昨年の枯残、今年の約１㎝）、ニッケイハミャクイボフシ
2	タコノキ	葉、気根の長さ：7.5cm・太さ：8.5cm
3	オオタニワタリ	新芽 28 本・最少丈 19cm、古葉：胞子
4	ニオイウツギ	新葉、蕾、昨年の殻
5	ニオイバンマツリ	紫色の新葉、花（紫：３、白：１）、蕾：沢山
6	オオシマザクラ	葉、青い実、咲き終わりの花、葉はサクラクワガタハバチによる食害

7	アオノクマタケラン	残実	40	シロツメクサ	花	73	モンステラ	実
8	アシタバ	花	41	シロバナマンテマ	花	74	ヤエムグラ	花
9	アツバスミレ	花	42	スズメノエンドウ	花	75	ヤツデ	新芽
10	アワゴケ	花	43	スズメノカタビラ	花	76	ヤブツバキ	花・実
11	イヌビワ	実	44	スズメノヤリ	花	77	ヤブヘビイチゴ	花
12	イワニガナ	花	45	スダジイ	花	78	ヤマモモ	実
13	インドゴムノキ	実	46	ストレチア	花	79	ルリゴクラクチョウカ	花
14	ウスベニチチコグサ	花	47	タチイヌノフグリ	実・蕾			
15	ウスベニニガナ	花	48	タネツケバナ	花・実	シダ植物		
16	エノキ	花	49	チチコグサモドキ	花	1	アラゲヒメワラビ	
17	オオアリドウシ	花・実	50	ツワブキ	実	2	イシカグマ	
18	オオアレチノギク	花	51	トウバナ	花	3	ウチワゴケ	
19	オオシマカンスゲ	実	52	トキワツユクサ	花	4	オニヤブソテツ	
20	オオバコ	花	53	トキワハゼ	花	5	カニクサ	
21	オオマツバウンラン	花	54	トベラ	花	6	シチトウハナワラビ	
22	オニタビラコ	花	55	ニラバラン	花	7	スギナ	
23	オランダミミナグサ	花	56	ノジスミレ	花	8	タチクラマゴケ	
24	カスマグサ	花	57	ハゼノキ	蕾	9	タチシノブ	
25	カタバミ	花	58	ハチジョウキブシ	若実	10	タマシダ	
26	カラスノエンドウ	花・実	59	ハチジョウテンナンショウ	花	11	ナチシケシダ	
27	キダチチョウセンアサガオ	花	60	ハナイバナ	花	12	ノキシノブ	
28	キュウリグサ	花	61	ハハコグサ	花	13	ハチジョウカナワラビ	
29	キランソウ	花	62	ハルジオン	花	14	ハチジョウシダ	
30	クワ	花	63	ヒナギキョウ	花	15	ハマハナヤスリ	胞子葉
31	クワズイモ	蕾	64	ヒメコウゾ	花	16	ヒトツバ	
32	ケキツネノボタン	花	65	ヒメコバンソウ	花	17	ヘゴ	新芽
33	コケリンドウ	花	66	ヒメスミレ	花	18	ホシダ	
34	コナスビ	花	67	ヒメユズリハ	蕾	19	ホラシノブ	
35	コハコベ	花・実	68	フウトウカズラ	花	20	マツバラン	
36	コメツブツメクサ	花	69	フジ	花	21	マメヅタ	胞子葉
37	サカキカズラ	花	70	ムニンキケマン	花・実	22	ミゾシダ	
38	シチトウスミレ	花	71	ムラサキカタバミ	花	23	レザーファン	
39	シャリンバイ	蕾	72	メタセコイア	新葉			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、季節調査会の定点植物にした「ニオイバンマツリ」にスポットを当ててみたいと思います。

ニオイバンマツリ　*Brunfelsia australis*

ナス科バンマツリ属、南アメリカ原産。八丈島ではとても人気があり、植えている家庭も多いです。

４月頃に最初の花が咲き、その後、年に数回花が付きます。花は紫色から白色に変わり、芳香があります。植物公園内でも植栽されています。島では「ジャスミン」と呼ばれています。　(H.T.)

2023 5 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります	1 02:53 14:39 09:10 20:42	2 03:13 15:29 09:31 21:23	3 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 03:34 16:13 09:55 21:59	4 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 03:56 16:54 03:56 16:54	5 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 04:19 17:35 10:51 23:07	○ 立夏 6 ガイドウォーク 04:43 18:17 11:23 23:40
7 ガイドウォーク 05:09 19:01 11:57	8 05:36 16:39 00:13 12:35	9 06:05 20:44 00:47 13:17	10 06:36 21:51 01:25 14:05	11 07:13 23:14 02:13 15:02	◑ 12 08:04 03:34 16:14	13 ガイドウォーク 00:35 09:55 06:06 17:42
14 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 01:30 12:32 07:39 19:06	15 02:09 14:11 08:27 20:12	16 02:40 15:20 09:04 21:03	17 03:08 16:15 09:39 21:46	18 03:34 17:03 10:12 22:23	19 04:01 17:46 10:45 22:58	● 20 ガイドウォーク 04:28 18:26 11:19 23:31
小満 21 ガイドウォーク 04:55 19:05 11:53	22 05:25 19:43 00:04 12:29	23 05:55 20:22 00:36 13:05	24 06:25 21:03 01:10 13:43	25 06:58 21:50 01:48 14:24	26 07:35 22:43 02:36 15:09	27 ガイドウォーク 八丈学講座 「大人の潮だまり観察会」 08:30 23:40 03:53 16:02
◐ 28 ガイドウォーク 10:15 06:00 17:10	29 00:33 12:28 07:20 18:26	30 01:16 14:00 08:04 19:34	31 01:52 15:04 08:39 20:30			

イベントプログラム

GW 特別行事 「バードウォッチング入門」	ゴールデンウィークの特別行事。双眼鏡を使ってアカコッコを初めとする野鳥を観察しよう！ 5/3(水)～5/5(金)（10：00～11：30）小学生以上（小学生は保護者同伴） ビジターセンター 集合・解散　参加費：無料　定員：10名
GW 特別行事 「体験八丈太鼓」	ゴールデンウィークの特別行事。八丈島の伝統芸能、八丈太鼓を叩いてみませんか？　思い切り叩けば気分スッキリ。 5/3(水)～5/5(金)（13：30～随時）だれでも ビジターセンター　集合・解散　参加費：無料　定員：なし
GW 特別行事 「特別ガイドウォーク」	ゴールデンウィークの特別行事。普段は午前中に行っているガイドウォークを午後に実施します。 5/3(水)～5/5(金)（14：00～15：00）だれでも ビジターセンター　集合・解散　参加費：無料　定員：10名
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 5/14(日)（13：30～15：00）中学生以上 ビジターセンター集合・解散　無料　定員：10名
八丈学講座 「大人の潮だまり観察会」	毎月行っている八丈学講座。潮だまりにはどんな生きものがいるのか、いろいろな生きものを探してみましょう。 5/27(土)（13：30～15：00）中学生以上 現地集合・解散　参加費：50円　定員：10名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 5/3 から 5/5 を除く毎週 土日及び祝日、（10：30～約１時間）だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散　無料　定員：10名

ビデオプログラム

10：00～	八丈・海・生きものたち
11：00～	おじゃりやれ 八丈島
14：00～	おじゃりやれ 八丈島
15：00～	おじゃりやれ 八丈島
16：00～	八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター　2023.5.1　第 264 号

開館時間　9：00～16：45　　年中無休（入館無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷２８４３
電話：04996-2-4811　Fax：04996-2-4888
E-mail：info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

「目には青葉　山ほととぎす　初鰹」この俳句は江戸時代に作られた初夏の句です。そろそろ島にもホトトギスが渡ってきて、初鰹の季節です。風薫る５月！外に出かけるのが楽しい季節の始まりです。(M.K.)